

## 情勢報告（平成27年11月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

### 集落営農で地域を元気にしよう！！ ～集落営農研修会～



話に聞き入る参加者たち

土佐町は担い手育成総合支援協議会との共催により、10月30日に「集落営農研修会」を開催し、34人が参加しました。

会では、町内での集落営農の取組状況や各種の支援事業等について、普及所職員や県担当者が説明した後、島根県雲南市にある『農事組合法人 槻之屋ヒーリング』の斉藤代表理事による『新たな挑戦』と題した講演が行われ、農作業受託や減農薬米・野菜・山菜の栽培、農家レストラン運営、鳥獣対策、後継者育成など、多角的な経営への転換や地域貢献活動など、集落活性化への取組みが紹介されました。

参加者からは、熱心に質問が出て、集落営農への意識向上につながりました。

12月には参加者の要望に応え、槻之屋ヒーリングへの視察研修を計画しています。

### 伊勢川営農組合が初の交流イベントを開催



かかし作りの様子

10月30日～11月1日土佐町伊勢川営農組合が初めて交流イベントを開催しました。内容はかかし作りと棚田巡り、地元の美味しい新米とお料理のおもてなし等で、土佐町の地域おこし協力隊と一緒に企画したものです。

伊勢川地区の歴史や活動の説明、かかし作りの指導、棚田案内、料理作りと皆が役割分担する計画作りに対して、普及所は支援しました。参加者は家族連れや県外者もおり初めての体験やおもてなしを喜んでくれました。作業は営農組合が協力して行い、「伊勢川地域を広く知ってもらいたい」という目的を実現することができました。

11月末には反省会を開き、今回、参加者からのアンケート結果をもとに、今後の活動を検討していくことになっています。

### ミシマサイコの収穫・調整作業について講習会を実施



熱心に話を聴いています

11月18日、本山町漢方・薬草生産者連絡協議会は本山町下津野地区で現地検討会を開催し、収穫と調整作業の確認を行いました。この会には本山町の生産者5戸に加え、来年度栽培を検討している方もあわせて、計10名が参加しました。

普及所からは、作業内容や出荷量の確保に向け、作業手順を種子・根に分けて詳しく指導しました。その後、現地での栽培状況を確認し、受入農家に脱穀機の実演をいただきました。

参加者からは「洗浄方法を工夫してみたい」「乾燥する場所をどう設ければよいか」など設備や作業用具の活用方法などについて多くの意見が出て、有意義な意見交換の場となりました。